

ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)

追加型投信／海外／不動産投信(リート)

信託期間：2005年11月30日 から 2020年9月15日 まで

基準日：2020年8月31日

決算日：毎年9月15日(休業日の場合翌営業日)

回次コード：4711

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

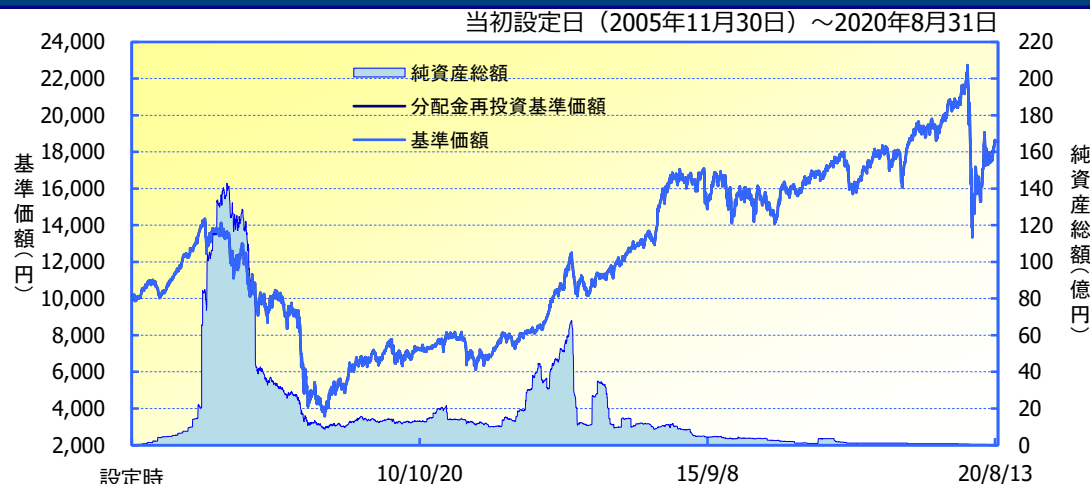
《基準価額・純資産の推移》

2020年8月31日現在

基準価額	18,572 円
純資産総額	25百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+3.0 %
3か月間	+8.8 %
6か月間	-9.3 %
1年間	-4.3 %
3年間	+10.4 %
5年間	+17.8 %
年初来	-11.5 %
設定来	+85.7 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～2期 合計：	0円
第3期 (08/09)	0円
第4期 (09/09)	0円
第5期 (10/09)	0円
第6期 (11/09)	0円
第7期 (12/09)	0円
第8期 (13/09)	0円
第9期 (14/09)	0円
第10期 (15/09)	0円
第11期 (16/09)	0円
第12期 (17/09)	0円
第13期 (18/09)	0円
第14期 (19/09)	0円
分配金合計額	設定来：0円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成

資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他		100.0%
合計	---	100.0%

通貨別構成

通貨	比率
日本円	100.0%

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用：

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

加入協会

2020年8月末の基準価額				18,572 円
2020年7月末の基準価額				18,033 円
変動額				539 円
国・地域名	価格要因	配当要因	為替要因	合計
アメリカ	▲33 円	10 円	203 円	180 円
カナダ	▲4 円	0 円	19 円	14 円
イギリス	24 円	3 円	32 円	59 円
ユーロ圏	80 円	0 円	38 円	117 円
香港	24 円	0 円	12 円	36 円
シンガポール	▲6 円	3 円	33 円	30 円
オーストラリア	83 円	0 円	34 円	117 円
ニュージーランド	10 円	0 円	▲0 円	10 円
小計	178 円	16 円	370 円	564 円
分配金				0 円
運用管理費用、その他				▲25 円

※変動要因分解は、簡便法に基づく概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、その他には、設定・解約の影響などがあります。表示桁未満の四捨五入等の関係で各欄の数値の合計が変動額の数値と合わないことがあります。

【市場動向】

8月の海外リート市場は、総じて上昇

8月の海外リート市場は、総じて上昇しました。米国は、金融緩和の長期化観測と、景気が想定よりも速いペースで回復するとの期待が追い風となりました。欧州は、イギリスが上昇した一方、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念からフランスやイタリアが下落するなど、まちまちの動きとなりました。アジア・オセアニアは、オーストラリアは感染再拡大の収束傾向を背景に上昇し、香港は中国の景気回復期待などから上昇しました。

＜北米＞

米国リート市場は、FRB（米国連邦準備制度理事会）が金融緩和を長期化する姿勢を示したことや、経済指標がおおむね改善傾向を示したことにより、景気が想定よりも速いペースで回復するとの期待が追い風となり、前月末比で上昇しました。

用途別では、まちまちな展開となりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響下で、数カ月にわたって大幅に下落していたホテル／リゾートやショッピングモールなどが、大きく上昇しました。その一方で、堅調に推移してきた戸建住宅や産業施設などが、利益確定の売り圧力により、下落しました。

カナダ市場は、景気見通しの改善が進まないことが重しとなり、小幅に下落しました。

＜欧州＞

欧州市場は、まちまちの展開となりました。イギリスが上昇した一方、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念や業績の低迷を受けて、商業施設リートなどを中心にフランスやイタリアが下落しました。

＜アジア・オセアニア＞

アジア・オセアニア市場は、経済回復期待を背景に総じて上昇しました。オーストラリアは、メルボルンの感染再拡大の収束傾向を背景に、商業施設リートなどを中心に上昇しました。香港は中国の景気回復期待から上昇した一方、シンガポールは、データセンターなど好調だったセクターへの利益確定売り圧力により、小幅な下落となりました。

【ファンドの運用状況】

月間の動き

主要通貨が対円で上昇したことに加えて、世界的に総じてリートが上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

2020年9月15日の満期償還に備えるため、8月中旬にわが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切り替えました。安定運用移行後は、海外リートや為替の値動きによる基準価額の変動がほとんどなくなりますの
お含み置きください。

当ファンドを長きにわたりご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

米国

(円/米ドル)



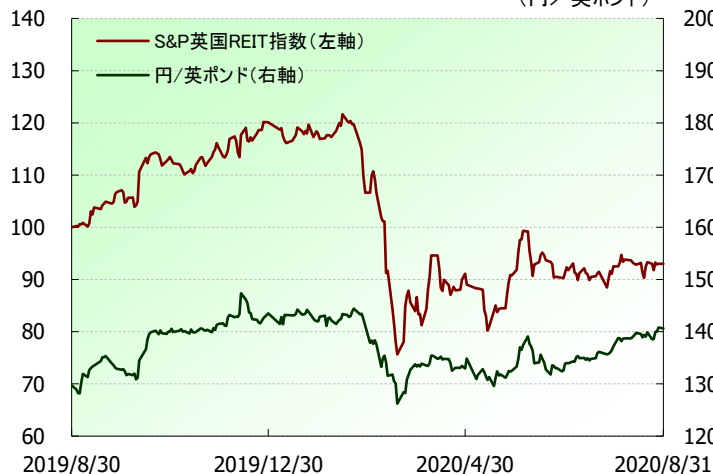
カナダ

(円/カナダ・ドル)



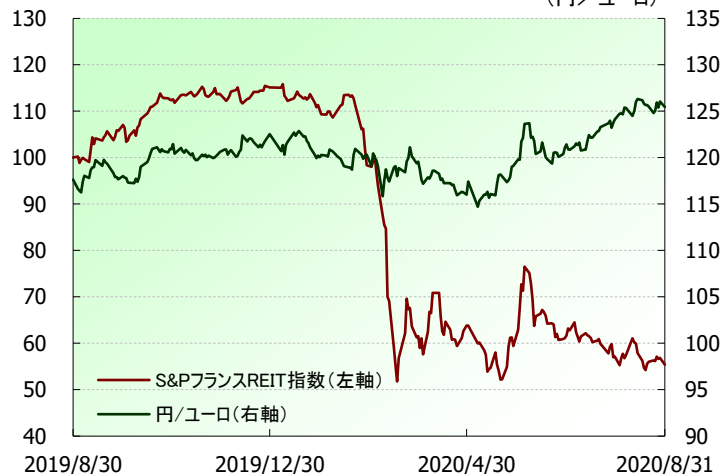
イギリス

(円/英ポンド)



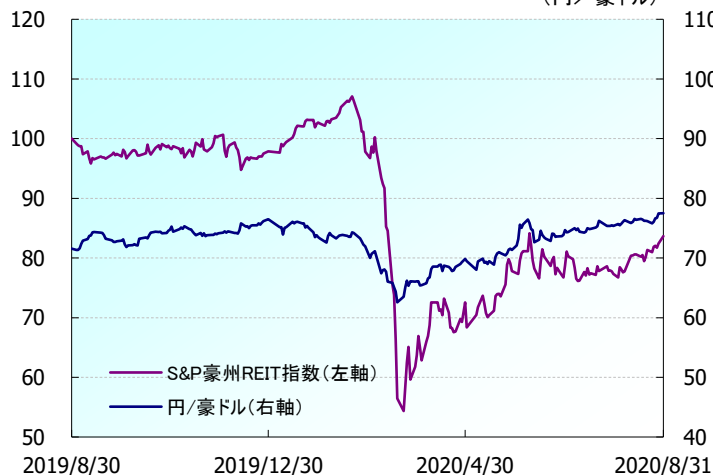
フランス

(円/ユーロ)



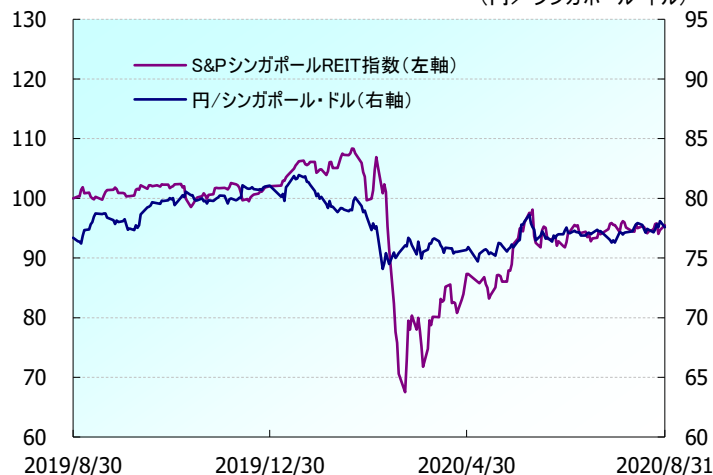
オーストラリア

(円/豪ドル)



シンガポール

(円/シンガポール・ドル)



(注) S&P米国REIT指数、S&PカナダREIT指数、S&P英国REIT指数、S&PフランスREIT指数、S&P豪州REIT指数、S&PシンガポールREIT指数(トータル・リターン、現地通貨ベース)は、各指数ともグラフの起点時を100として指数化。

※各指数は、S&P Dow Jones Indices LLCの登録商標です。

(出所)リフィニティブより大和アセットマネジメント作成

《ファンドの目的・特色》

ファンドの目的

- 海外のリート（不動産投資信託）に分散投資し、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。

ファンドの特色

1. 海外のリートに分散投資します。
 - ◆投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。
 - イ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。
 - ロ. 組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。
 2. リートの運用は、コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクが行ないます。
 3. 当ファンドは、投資者と販売会社が締結する投資一任契約に基づいて、資産を管理する口座の資金を運用するためのファンドです。
 - ◆当ファンドの購入の申込みを行なう投資者は、販売会社と投資一任契約の資産を管理する口座に関する契約および投資一任契約を締結する必要があります。
 4. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
 - ◆マザーファンドは、「ダイワ・グローバル REIT・マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。**

「リートの価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カンントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 ※徴収している販売会社はありません。	—
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	年率 1.54% （税抜 1.40%）	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

《当資料のお取り扱いにおけるご注意》

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・グローバルREITファンド（ダイワSMA専用） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。